

<テーマ>

旅行アルバム、イベントの思い出、自分史の作成など、各自自由に写真、図など貼りこみながら作成してみましょう。

本資料は「フォトアルバムの作り方」を参考に記述します。

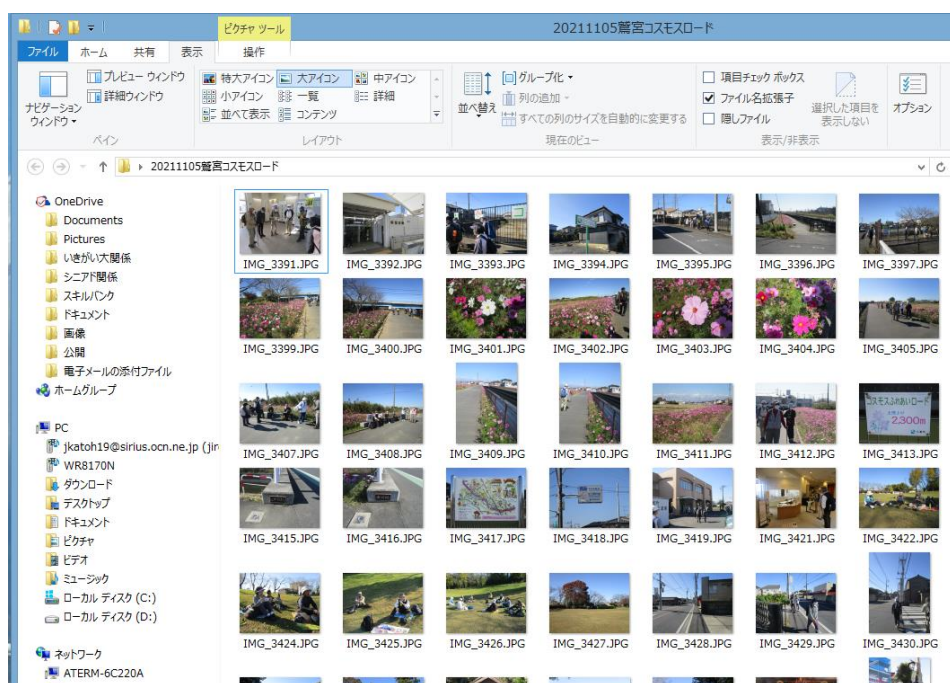
I. デジカメからパソコンに画像データを取りこむ(詳細は前回 2021 年度第 17 回 2021.12.27 参照)

1. メモリーカードなどのメディアを介して取り込む。
2. デジカメとパソコンを USB ケーブルでつないで取り込む

II. パソコンに取り込んだ画像データ(写真)を確認する。

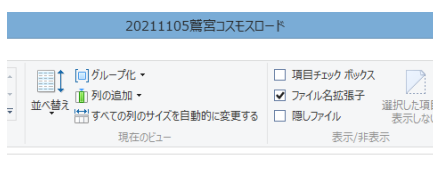
1. PC のドキュメント(マイドキュメント)の中の“ピクチャ”もしくは“マイピクチャ”をダブルクリックして開く。
2. “ピクチャ”の内容が表示されるので、写真を取り込む時に作成したフォルダをダブルクリックすると下図の様に、取り込んだ写真が表示される。

(本例ではデスクトップに“鷲宮コスモスロード”を作成し、取り込んだので、これをダブルクリックする。)



①取り込んだ写真の表示
サイズを変更するには
「表示」タブを選択する。

②レイアウトの項目の
「特大アイコン」、「中アイコン」、
「詳細」などをクリックして選択
する。



③上図は「大アイコン」、右図は「詳細」を
選択した例

詳細表示には各写真の撮影日時、時刻
が表示されているので、時を追って整
理、貼り付ける時の参考にすると便利。

名前	日付時刻	種類	サイズ	タグ
IMG_3391.JPG	2021/11/05 9:29	JPEG イメージ	5,221 KB	
IMG_3392.JPG	2021/11/05 9:31	JPEG イメージ	4,590 KB	
IMG_3393.JPG	2021/11/05 9:37	JPEG イメージ	5,623 KB	
IMG_3394.JPG	2021/11/05 9:38	JPEG イメージ	5,393 KB	
IMG_3395.JPG	2021/11/05 9:38	JPEG イメージ	6,970 KB	
IMG_3396.JPG	2021/11/05 9:45	JPEG イメージ	8,051 KB	
IMG_3397.JPG	2021/11/05 9:46	JPEG イメージ	7,326 KB	
IMG_3398.JPG	2021/11/05 9:46	JPEG イメージ	8,870 KB	
IMG_3399.JPG	2021/11/05 9:48	JPEG イメージ	9,186 KB	
IMG_3400.JPG	2021/11/05 9:48	JPEG イメージ	8,162 KB	
IMG_3401.JPG	2021/11/05 9:50	JPEG イメージ	6,927 KB	
IMG_3402.JPG	2021/11/05 9:52	JPEG イメージ	7,830 KB	
IMG_3403.JPG	2021/11/05 9:52	JPEG イメージ	6,091 KB	
IMG_3404.JPG	2021/11/05 9:52	JPEG イメージ	7,835 KB	
IMG_3405.JPG	2021/11/05 9:53	JPEG イメージ	5,959 KB	
IMG_3406.JPG	2021/11/05 9:54	JPEG イメージ	8,740 KB	
IMG_3407.JPG	2021/11/05 9:56	JPEG イメージ	7,924 KB	
IMG_3408.JPG	2021/11/05 10:04	JPEG イメージ	7,093 KB	
IMG_3409.JPG	2021/11/05 10:10	JPEG イメージ	7,684 KB	
IMG_3410.JPG	2021/11/05 10:11	JPEG イメージ	7,134 KB	
IMG_3411.JPG	2021/11/05 10:12	JPEG イメージ	9,271 KB	
IMG_3412.JPG	2021/11/05 10:13	JPEG イメージ	6,438 KB	

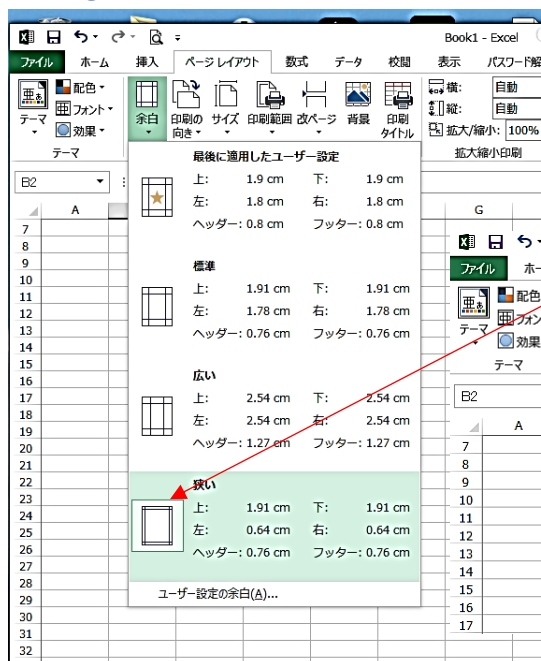
<EXCELを使用して「鷲宮コスモスロードハイキング」フォトブックを作成する例>

Ⅲ. アルバムの写真配置を決める

1. EXCELシートを開き、余白を設定する。(空白のブックを選択する)

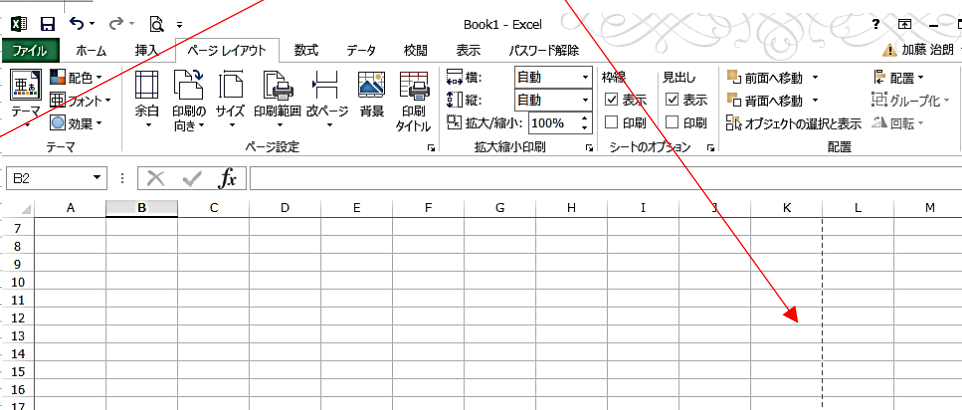
①「ページレイアウト」タブを選択。

②リボン部の「ページ設定」の項、「余白」の▼をクリックする。



③左図のウィンドウが開くので、「狭い」を選択する。

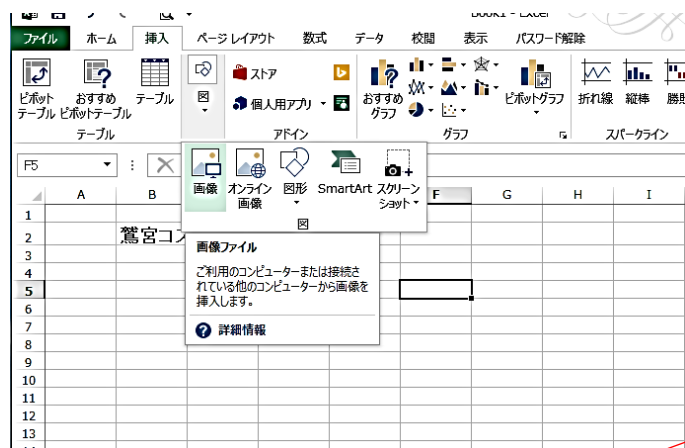
④下図の様にエクセルシートの部分に点線でA4サイズの範囲がわかるように。破線が左右、上下に表示される。



⑤この点線を1ページの範囲の参考にして、写真、図、文章を貼りこむ。

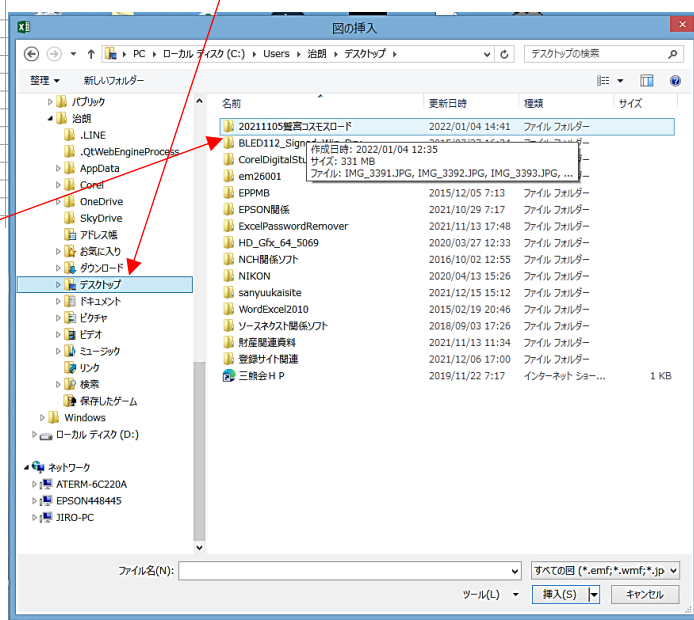
2. タイトル(任意)を記入し、コースの写真、図を貼りつける。

①本例では「鷲宮コスモスロードハイキング」とし、文字サイズを大きく、太字とした。



②コースの写真を貼りつけるため「挿入」タブ、「図」の項から「画像」を選択する。

③選択先の「デスクトップ」を選択する。



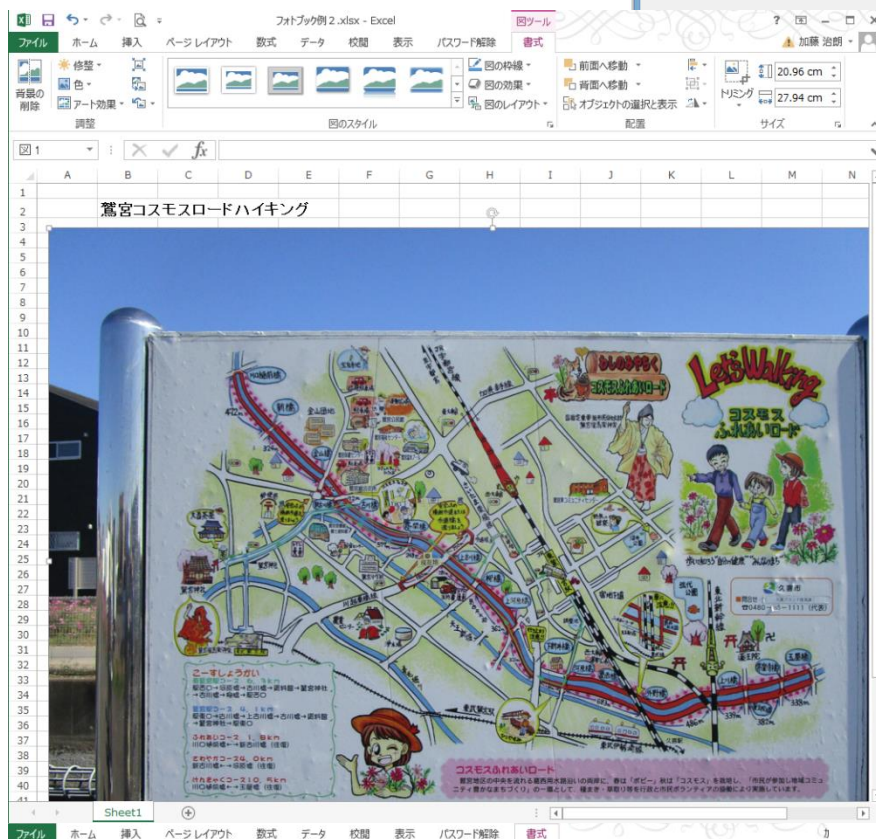
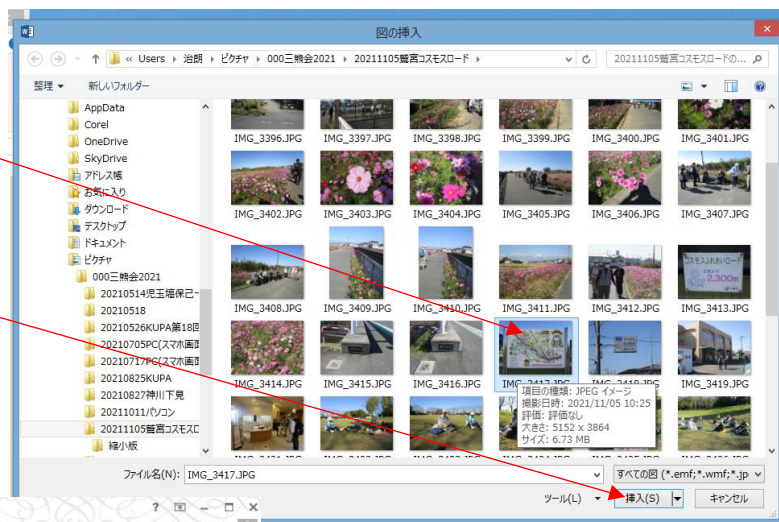
④デスクトップのフォルダ一覧が表示されるので、「鷲宮コスモスロード」のフォルダ名を選択する。

⑤コースマップの看板写真を選択する。

(IMG-3417.JPG)

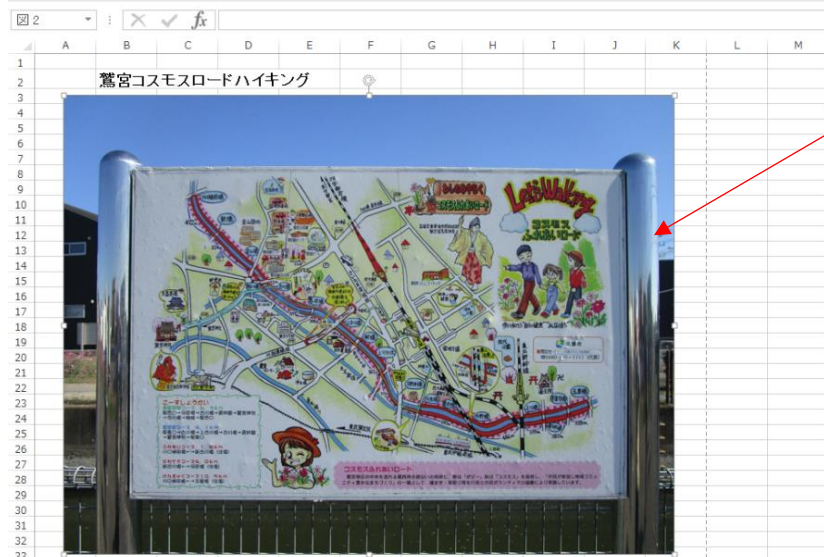
⑥右下部の「挿入」をクリックすると画像が

挿入される。

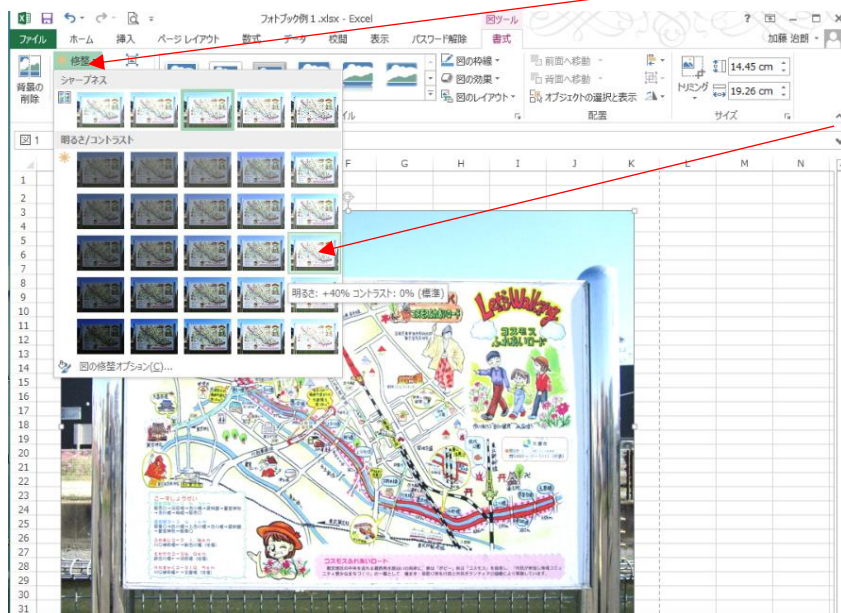


⑦図のサイズが大きいので、挿入した図をクリックして選択し（ハンドルが付く）、4隅のいずれかの○部分をドラッグして、図のサイズを縮小する。

⑧左図に縮小後の図を示す。

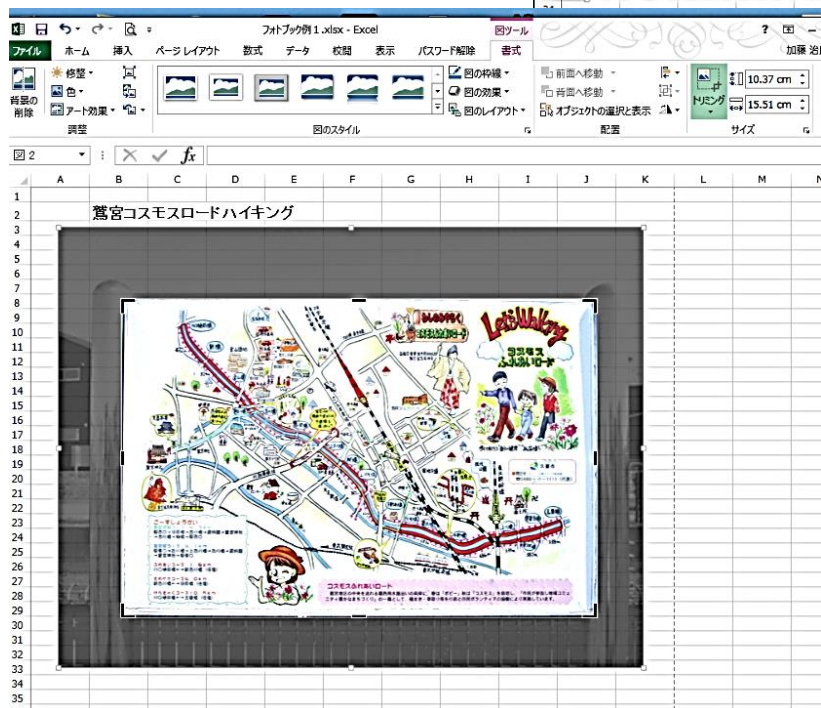
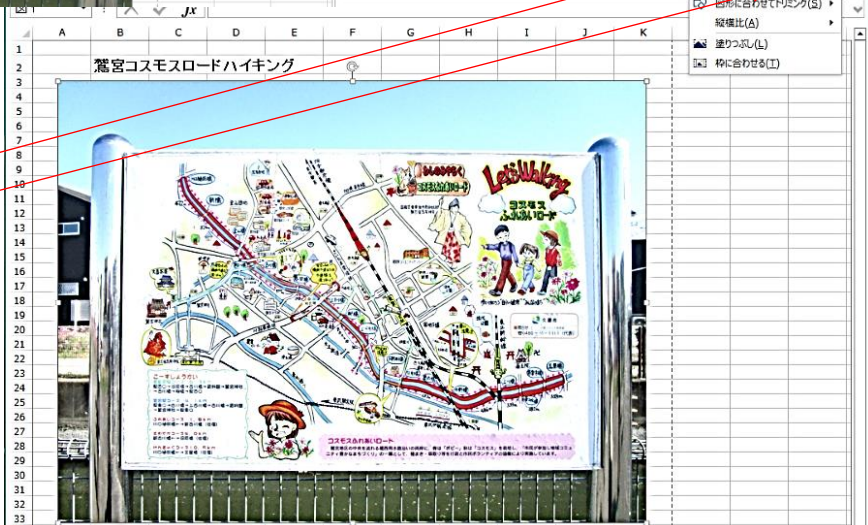


⑨図を明るくして、地図を見やすくするための操作。図を選択した後、リボン左部の「調整」の項、「修整」の▼をクリックする。



⑩左図のウィンドウから「明るさ40%、コントラスト0%」をクリックすると、左図のように図が明るくなる。

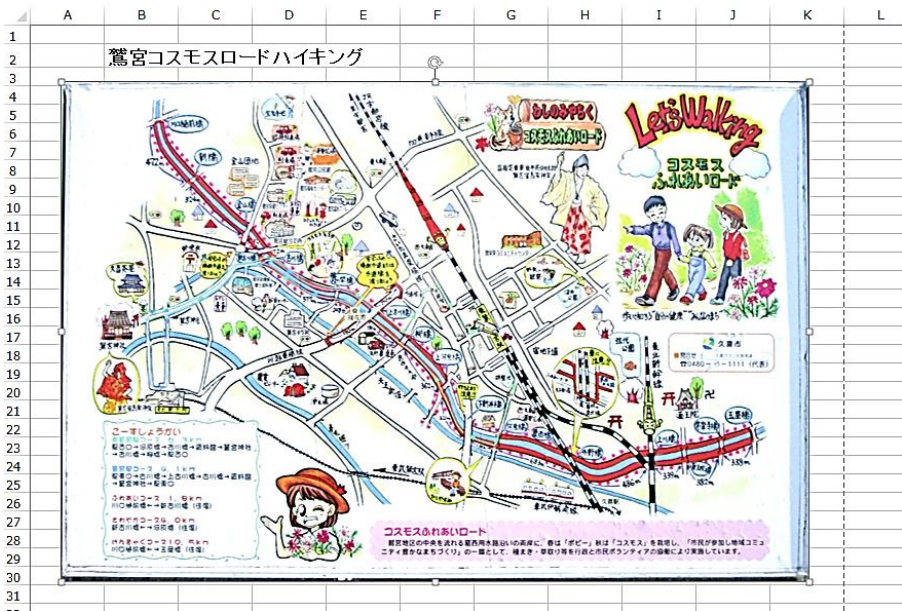
⑪写真の地図部分のみを表示するため、「トリミング」の▼をクリックし、「トリミング」を指定する。



⑫図の四隅のL字をドラッグして、必要な部分のみ囲む。

⑬図の部分以外にマウスを移動し、クリックすると地図部分のみにトリミングされる。

⑭図を必要なサイズに拡大するため、図を選択し、ハンドルが表示されたら、四隅の○をドラッグして、必要なサイズに拡大する。



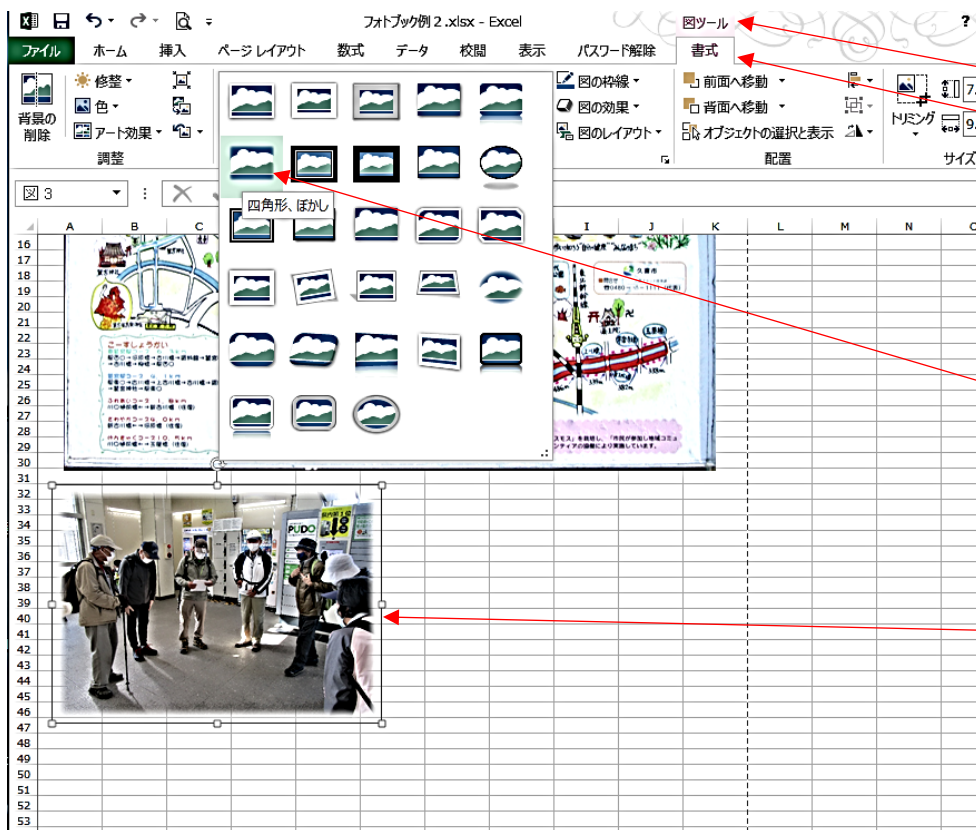
⑮左図のように地図部分のみの表示となる。

3. 各ポイントでの写真を挿入していく。



①左図は、東鶯宮駅での最初に撮影した写真を貼り付けた例。

4. 写真の周囲の飾りなどの方法



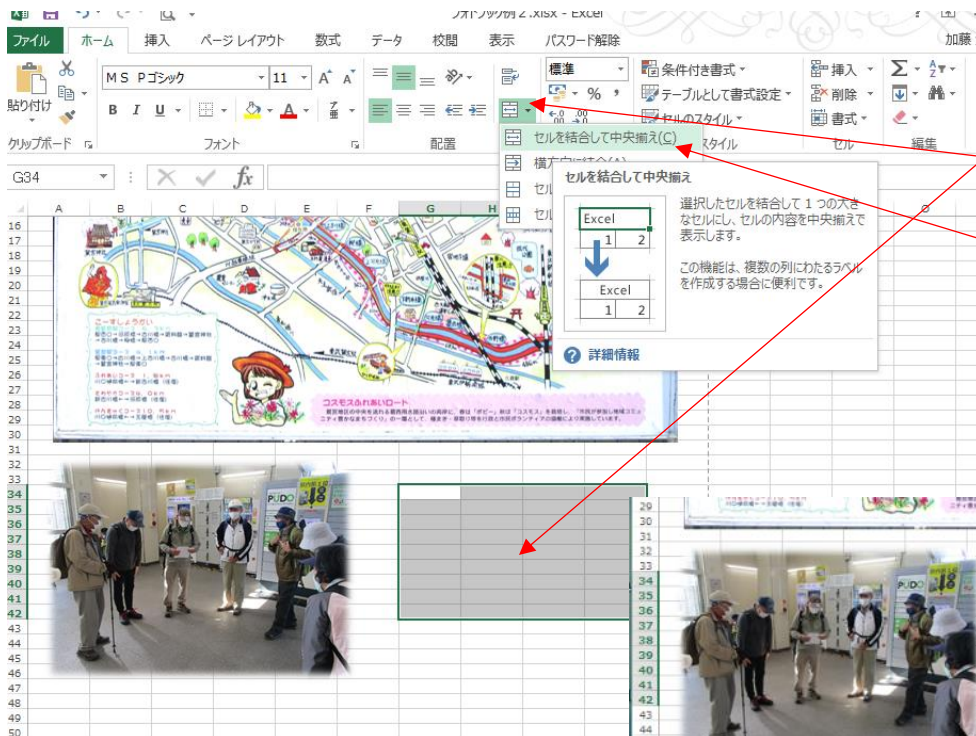
①写真を選択すると、リボン部のタブに、「図ツール」が現れるので、その後「書式」タブを選択し、「図のスタイル」の項目から適用したい形状を選択すると、写真がその外形に合わせて埋め込まれる。

本例では「四角形、ぼかし」を選択。

②左図のように写真の周囲にぼかしが入った図になる。

これで1枚の写真がフォトブックに貼りこまれたので、空白部分に説明文（文字）を埋め込む。

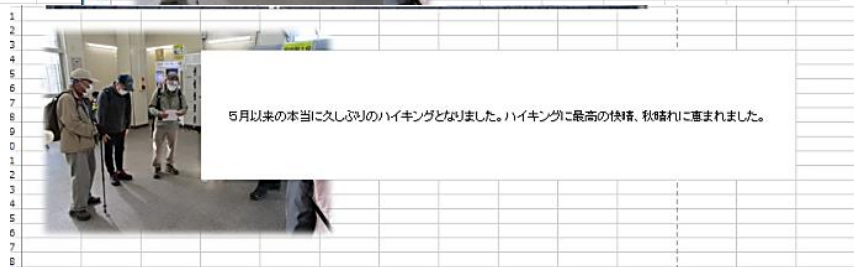
5. 文字の入力

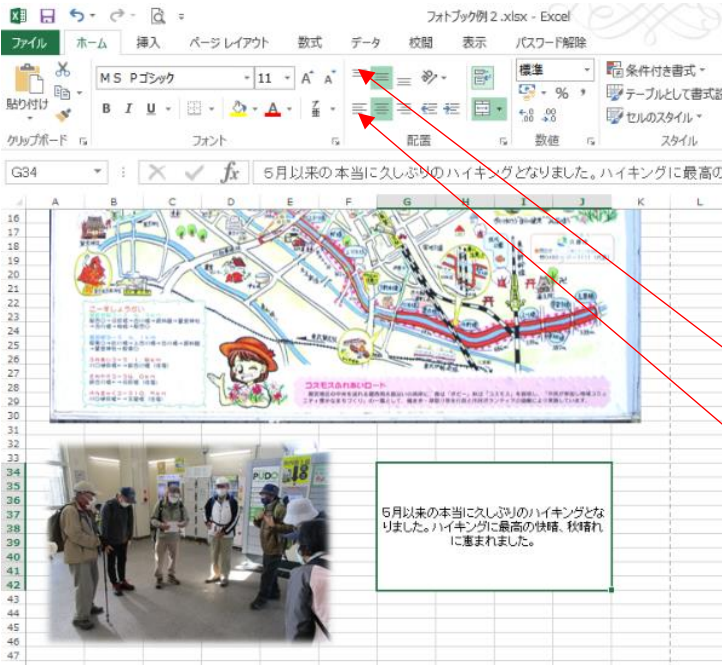


①説明文の入力エリアを選択し、「配置」の項目で▼をクリック、開いたウィンドウの「セルを結合して中央揃え」を選択する。

②セルが結合され空白エリアが下図のように設定される。

③説明文を入力すると、枠を超えて自動的に入力されるが、マウスを枠外に移動すると、枠内部分のみ表示される。





④説明文入力枠を選択し、リボン部「配置」の項、「折り返して表示」をクリックすると、左図の様に、説明文が折り返して表示される。

⑤枠内で段落後の改行を指定するには、「Alt」キーを押しながら「Enter」を押すことにより、枠内で改行される。

⑥枠内、上部から文を開始するには、配置」の項で、「上揃え」を指定する。

⑦文頭を揃えるには、「配置」の項で、「左揃え」を指定する。

6月以来の本当に久しぶりのハイキングとなりました。ハイキングに最高の快晴、秋晴れに恵まれました。
 鶯宮コスモスふれあいロードの散策で10名の参加でした。
 JR東鶯宮駅に集合し、全員揃ったところで幹事から今日のコースの説明

「上揃え」

「左揃え」

実施後 ⇒

6月以来の本当に久しぶりのハイキングとなりました。ハイキングに最高の快晴、秋晴れに恵まれました。
 鶯宮コスモスふれあいロードの散策で10名の参加でした。
 JR東鶯宮駅に集合し、全員揃ったところで幹事から今日のコースの説明

<応用例>



1時出発予定でしたが、冷たい雨が降りはじめたので、慌てて雨具を着用し、下山準備を行った。幸い下山中は、雨もパラパラ降っただけで終わり、無事に駐車場まで戻ることが出来ました。標高1934mの八間山山頂で集合写真撮影

①文章を入力する場合も同様に、セルを結合して文字入力エリアを拡大して入力する際、自動折り返し設定をする。



1時出発予定でしたが、冷たい雨が降りはじめたので、慌てて雨具を着用し、下山準備を行った。
 幸い下山中は、雨もパラパラ降っただけで終わり、無事に駐車場まで戻ることが出来ました。

標高1934mの八間山山頂で集合写真撮影

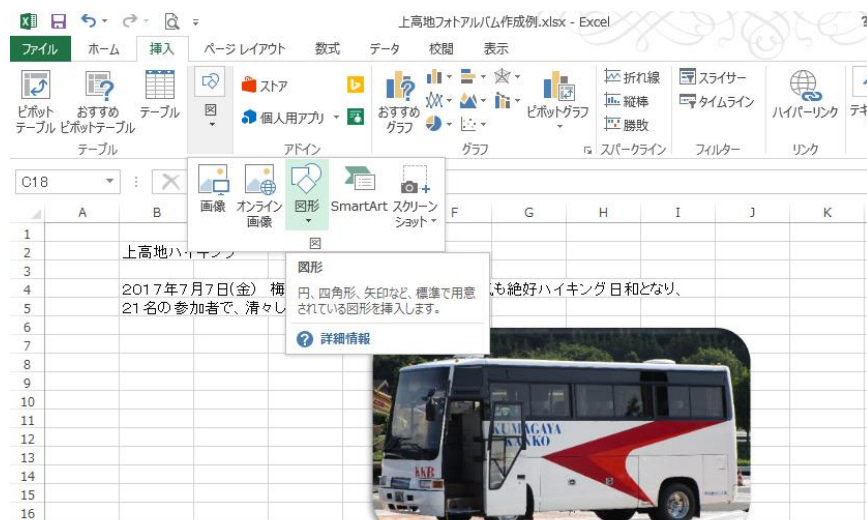
②入力後、文章に応じて改行箇所カーソルを移動して、「Alt」キーを押しながら「Enter」キーを押すことにより、読みやすい改行ができる。

以降は2017年第9回「フォトアルバムの作り方(その2)」の資料より

IV. 画像データにコメント(吹き出しなど)の付け方

1. エクセルのセル内に記述する説明文とは別に、吹き出しなどの図形と、その内部にコメントを記入。

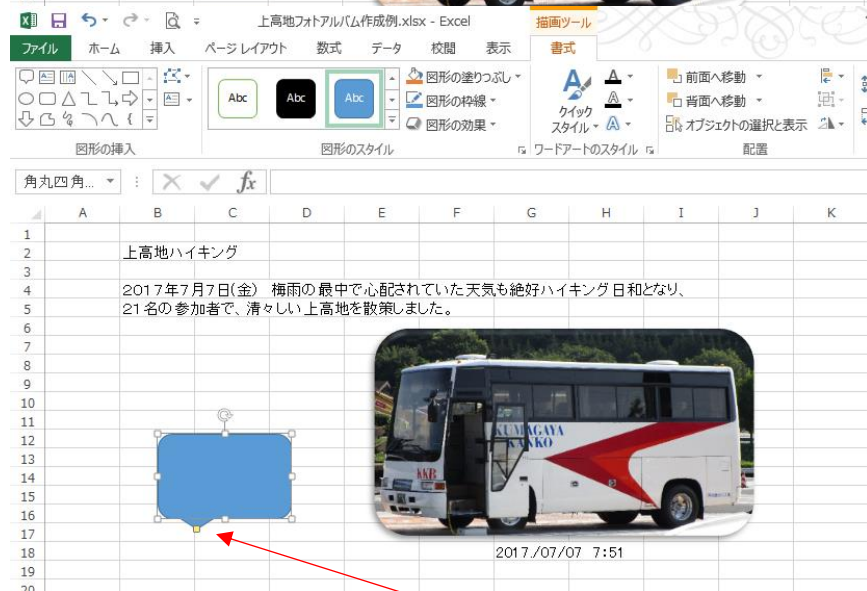
(1) 吹き出し図形の作図



①「挿入」タブを選択し、リボン部の「図」の▼をクリックする。

②左図のウィンドウから「図形」の▼をクリックして、図形の中から吹き出し図形を選ぶ(クリックする)。

③例えば角丸四角を選ぶと、カーソルが「+」形になるので、吹き出しを記入したい位置に「+」カーソルを移動し、クリックしたまま右下方向へドラッグすると、左図の様に吹き出しが描かれる。



④吹き出しの大きさ、位置は、図や写真の位置移動、サイズ変更と同様に、図を選択(ハンドル)がついている状態で行う。



⑤吹き出しの「吹き出し口」の移動は、尖った先(口が黄色部分)にカーソルを合わせ、クリックしたまま、任意の場所へ移動して、クリックを離すと移動が完了する。

(2) 吹き出し内への文字の書き込み

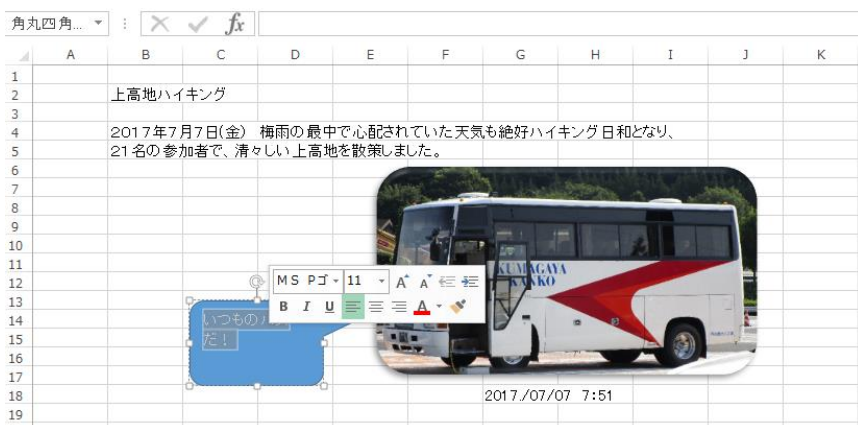


①図を選択(ハンドル)がついている状態にする。

②そのまま、文字を入力する。

③吹き出し内が濃いブルー(標準)で塗つぶされており、文字色は標準で白抜き文字となる。(左図の様に)

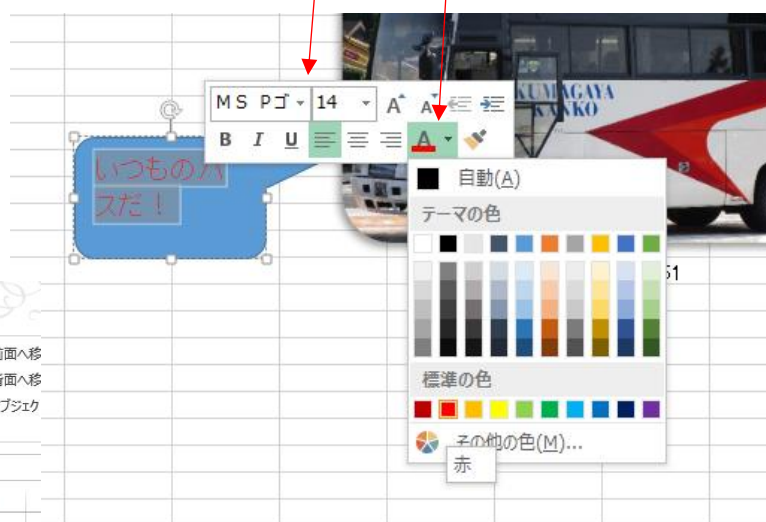
(3) 吹き出し部の塗りつぶし色、文字色、文字サイズの変更



①まず文字色を変更するため、記入した文字部分について、マウスをドラッグして選択する。

②下図の様に文字サイズ、文字色を示したウィンドウが表示されるので、サイズ、文字色を選び変更する。

③次に、吹き出しを選択(ハンドルが表示)して、「書式」タブを選択し、「図形のスタイル」の項の「図形の塗りつぶし」の▼をクリックし、色を選択する。



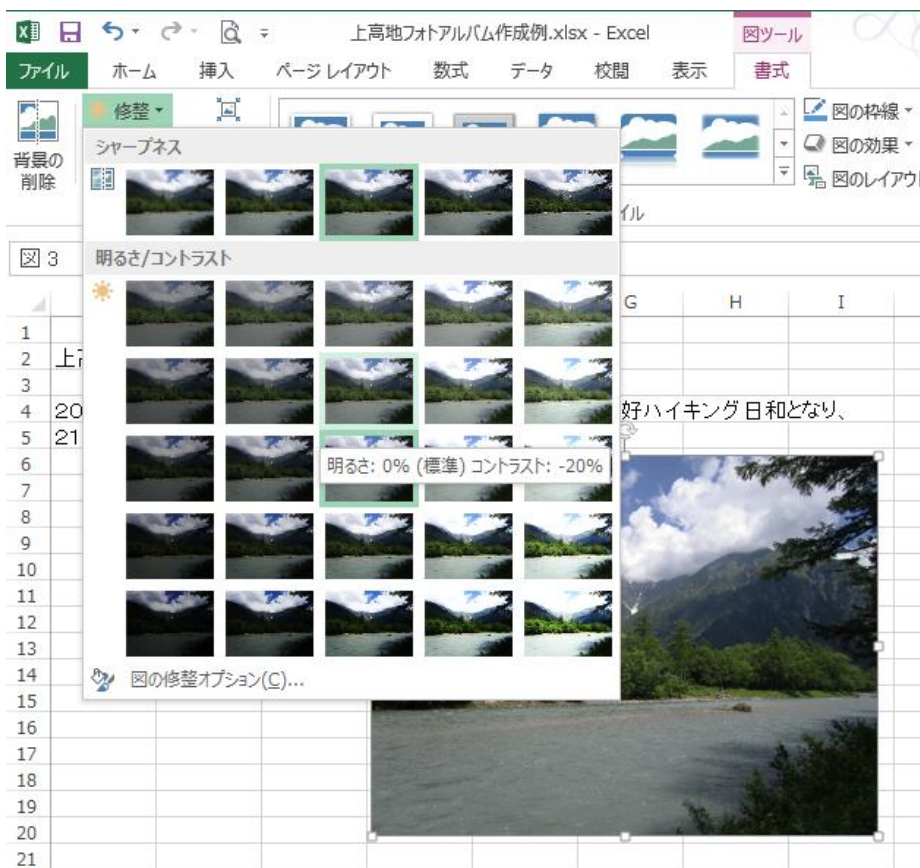
④吹き出し内の文字列に任意の改行、空白を入れて配置を整える。吹き出し範囲を超えた場合は、吹き出しサイズを大きくして、調整する。

* (注意)

吹き出し色の変更を先に行い、塗りつぶしが薄い色の場合は最初の文字色が白色になっているため、吹き出し内の文字が見えなく(見えにく)くなるので要注意！！

V. パソコンに取り込んだ画像データの修正(明るさ、トリミング)の方法。

1. 画像の明るさ/コントラスト調整法(標準パターン)



①画像を選択(ハンドル)して、「書式」タブを選ぶ。

②リボン部の「調整」の項の「調整」の▼をクリックする。

③左図のように写真が明るさ/コントラストの異なる例で表示される。

(3行目3列目が標準)

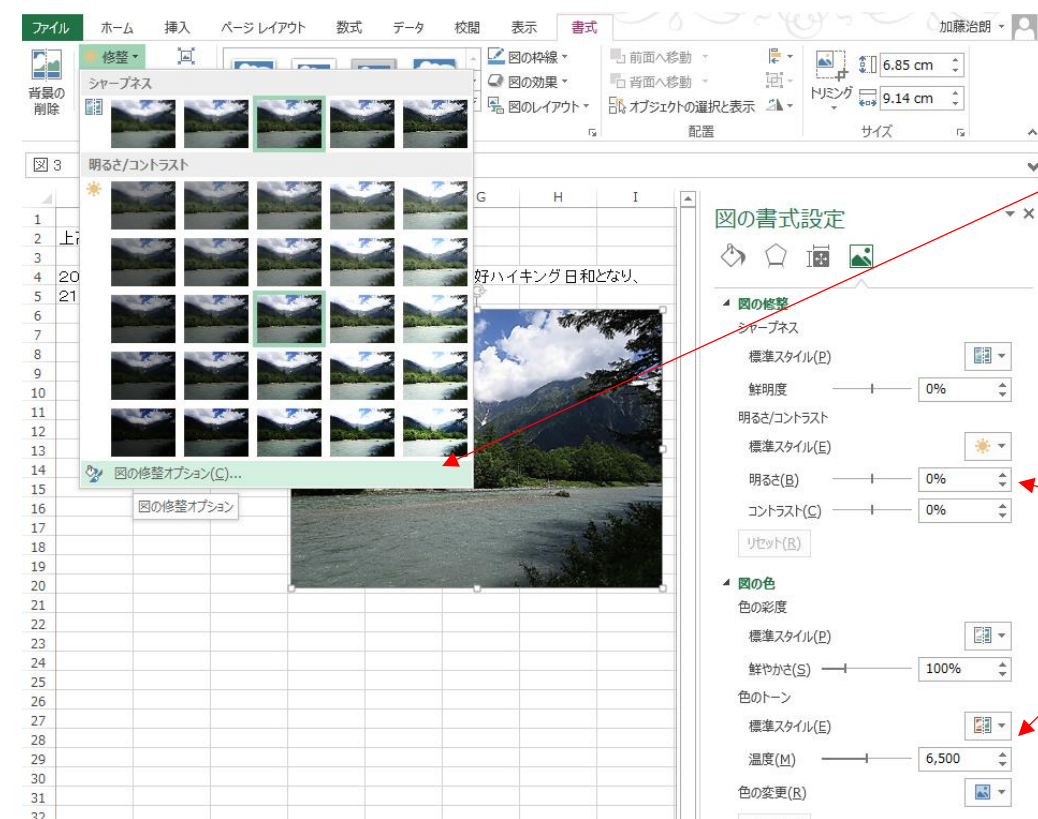
列:明るさ(右が明るい)

行:コントラスト(下が大)

④マウスを任意の明るさ、コントラストの表示位置に移動すると、フォトブック作成中の写真が変化するので、クリックする。

⑤写真の明るさ等が修正できた。

2. 画像の明るさ/コントラスト調整法(任意の設定法)



①上記1-①、②、③の手順で操作した後、下部の「図の修正オプション」をクリックする。

②画面右側に「図の書式設定」のウィンドウが開く

③各項目の値を▲▼で変化させることにより、写真の明るさ、色合いなども修正できる。

④明るさ、色温度の調整例を左図に示す。

この写真の場合、室内で光量不足のため暗く、赤みがかっている。

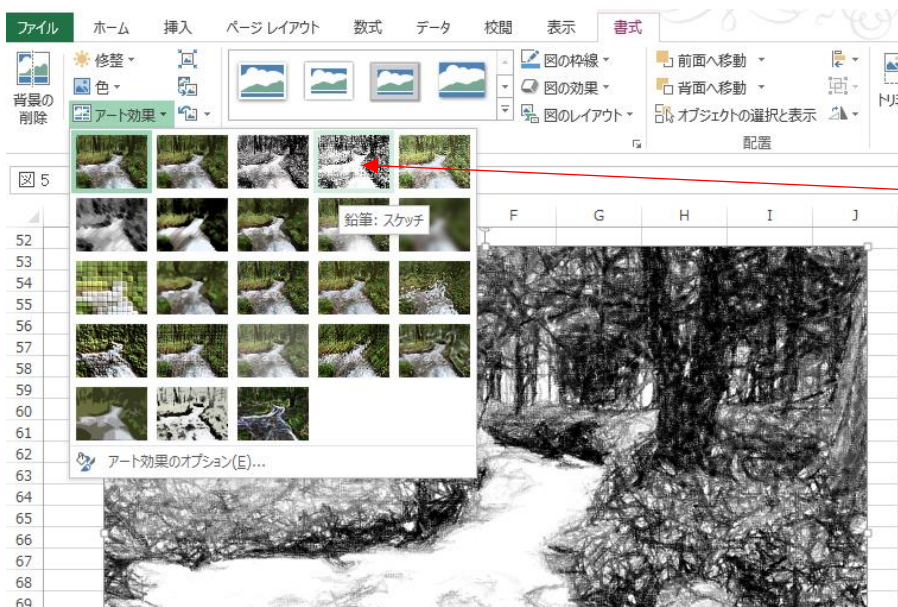
これを明るさ 34% Up 色温度を下げる(青味を増す)ことにより、下の写真に修整できる。

VI. パソコンに取り込んだ画像データのアート効果の付け方。

1. 風景写真などをスケッチ風、モザイクなどに变化させる方法

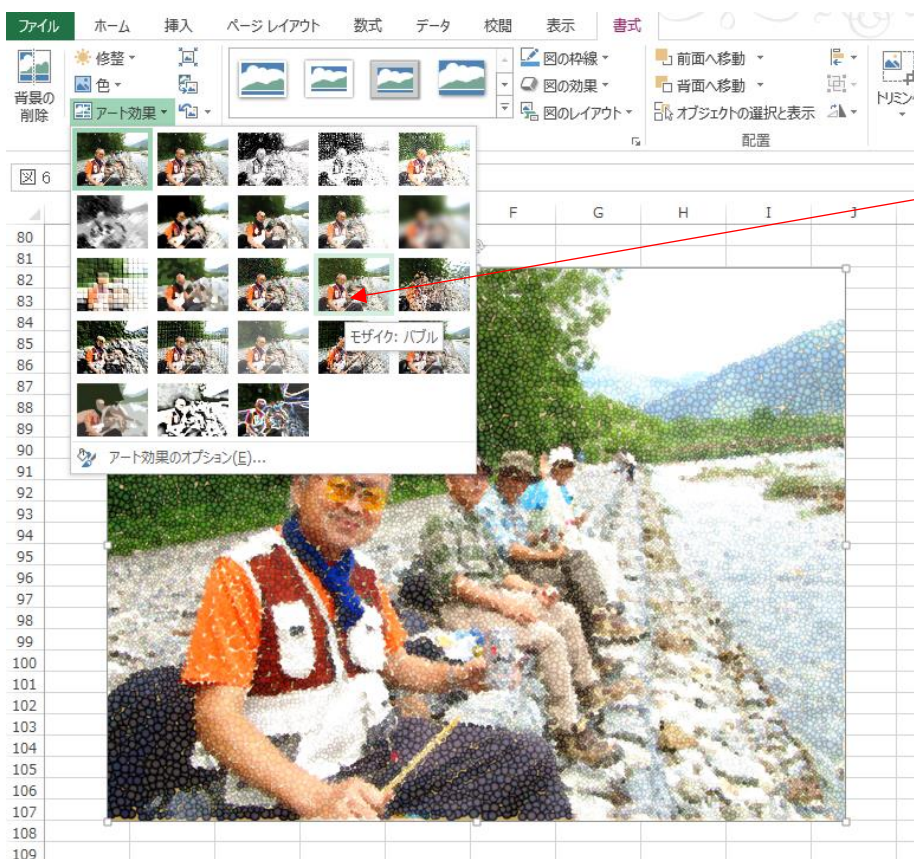
①写真を選択(ハンドル付)し、「書式」タブを選ぶ。

②リボン部の「調整」の項の「アート効果」の▼をクリックする。



③左図の様にアート効果の各種が表示されるので、変更したい項目を選ぶ

この例では一行目、4列の「鉛筆: スケッチ」を選択すると、写真がスケッチ画風に変更できる。



④左図の場合は写真を選んだ後、「アート効果」で三行目、4列の「モザイク: バブル」を選択すると、モザイクがかかった写真に変更できる。